

職業実践専門課程等の基本情報について

学校名		設置認可年月日	校長名	所在地			
東京ウェディング・ホテル専門学校		平成25年7月1日	土田 雅彦	〒 134-0088 (住所) 東京都江戸川区西葛西3-1-15 (電話) 03-5878-3311			
設置者名		設立認可年月日	代表者名	所在地			
学校法人滋慶学園		昭和58年12月27日	理事長 浮舟 邦彦	〒 134-0084 (住所) 東京都江戸川区東葛西6丁目16番2号 (電話) 03-5878-3311			
分野	認定課程名	認定学科名	専門士認定年度	高度専門士認定年度	職業実践専門課程認定年度		
商業実務	商業実務専門課程	ウェディング科	平成27(2015)年度	-	平成29(2017)年度		
学科の目的	本校は、学校教育法に基づき、おもてなしの心と、ウェディング分野にかかわる知識と技術を備え、ウェディングのプロセスにおいて、お客様の夢を具現化することを通じ、顧客満足度を最大化できる「ウェディングの真のプロ」を養成することを教育の目的とする。						
学科の特徴(取得可能な資格、中退率等)	ウェディングの幅広い知識・スキルを自分の「好き」に合わせて、ゆっくり幅広く学ぶことが出来る。独自の3年制×科目選択・単位制カリキュラムだから、好きな科目・実習・資格を組み合わせて学ぶ方を選べる。目指す資格:ブライダルコーディネート技能士<国>(2・3級)、三級レストランサービス技能士<国>、コミュニケーション検定(3級)、ホテルビジネス実務検定試験[1H検](ベーシックレベル2級)						
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	※単位時間、単位いずれかに記入	単位時間	単位時間	単位時間	単位時間	単位時間
		90 単位	40 単位	268 単位	33 単位	0 単位	15 単位
生徒総定員	生徒実員(A)	留學生数(生徒実員の内数)(B)	留學生割合(B/A)				
160 人	124 人	0 人	0 %				
就職等の状況	■卒業生数(C)		70	人			
	■就職希望者数(D)		65	人			
	■就職者数(E)		65	人			
	■地元就職者数(F)		61	人			
	■就職率(E/D)		100	%			
	■就職者に占める地元就職者の割合(F/E)		94	%			
	■卒業者に占める就職者の割合(E/C)		93	%			
	■進学者数		1	人			
	■その他						
	アルバイト継続など		(令和5年度卒業生に関する令和4年5月1日時点の情報)				
■主な就職先、業界等		(令和5年度卒業生) ホテル・結婚式場・ゲストハウス・ドレスショップ・フラワーショップ・フォトスタジオ等 ホテルオークラ/日本ホテル/コンラッド東京/明治記念館/ベストブライダル/ベスト-アニバーサリー/TAKAMI/曾我/丸三屋 等					
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価:		無				
	※有の場合、例えば以下について任意記載		評価団体: 受審年月: 評価結果を掲載したホームページURL				
当該学科のホームページURL	https://www.wedding.ac.jp/						
企業等と連携した実習等の実施状況(A、Bいずれかに記入)	(A: 単位時間による算定)						
	総授業時数			単位時間			
	うち企業等と連携した実験・実習・実技の授業時数			単位時間			
	うち企業等と連携した演習の授業時数			単位時間			
	うち必修授業時数			単位時間			
	うち企業等と連携した必修の実験・実習・実技の授業時数			単位時間			
	うち企業等と連携した必修の演習の授業時数			単位時間			
	(うち企業等と連携したインターンシップの授業時数)			単位時間			
	(B: 単位数による算定)						
	総授業時数			132 単位			
	うち企業等と連携した実験・実習・実技の授業時数			3 単位			
	うち企業等と連携した演習の授業時数			20 単位			
	うち必修授業時数			0 単位			
	うち企業等と連携した必修の実験・実習・実技の授業時数			0 単位			
うち企業等と連携した必修の演習の授業時数			0 単位				
(うち企業等と連携したインターンシップの授業時数)			30 単位				
教員の属性(専任教員について記入)	① 専修学校の専門課程を修了した後、学校等においてその担当する教育等に従事した者であって、当該専門課程の修業年限と当該業務に従事した期間とを通算して六年以上となる者		(専修学校設置基準第41条第1項第1号)		0 人		
	② 学士の学位を有する者等		(専修学校設置基準第41条第1項第2号)		5 人		
	③ 高等学校教諭等経験者		(専修学校設置基準第41条第1項第3号)		0 人		
	④ 修士の学位又は専門職学位		(専修学校設置基準第41条第1項第4号)		0 人		
	⑤ その他		(専修学校設置基準第41条第1項第5号)		2 人		
	計				7 人		
上記①～⑤のうち、実務家教員(分野におけるおおむね5年以上の実務の経験を有し、かつ、高度の実務の能力を有する者を想定)の数				2 人			

1.「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針
教育課程の編成において、必要となる最新の知識、技術を反映するため、企業・業界団体等の意見を活かし、教育課程の改善並びに改訂を定期的実施することを目的としている。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

企業・業界団体等との連携により、必要となる最新の知識・技術・技能を反映するため、企業・業界団体等からの意見を十分にいかし、カリキュラムの改善等の教育課程の編成を定期的に行うことを目的とする。また、学校が編成した企業連携に関する教育課程案を委員会へ付議し、委員会による改善意見を反映していく。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和6年5月1日現在

名前	所属	任期	種別
石渡 雅浩	The Professional Wedding編集長	2023年4月1日～2025年3月31日	①
松本 陽建	株式会社丸三屋 BRIDARIUM MUE	2023年4月1日～2025年3月31日	③
古島 昭博	学校法人 滋慶学園 常務理事	2024年4月1日～2026年3月31日	—
土田 雅彦	東京ウェディング・ホテル専門学校 学校長	2024年4月1日～2026年3月31日	—
阿部 憲一朗	東京ウェディング・ホテル専門学校 事務局長	2024年4月1日～2026年3月31日	—
山浦 雄矢	東京ウェディング・ホテル専門学校 事務局次長	2024年4月1日～2026年3月31日	—
舘脇 康郎	東京ウェディング・ホテル専門学校 教務部長	2024年4月1日～2026年3月31日	—

※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。(当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「—」を記載してください。)

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回の実施 第1回 5月末までに開催 第2回 2月末までに実施

(開催日時(実績))

第1回 2023年5月30日 13:00～14:30

第2回 2024年2月9日 14:00～16:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

2023年度の教育課程編成委員にて、業界のトレンドとしてはオンラインでの接客が一般的になってきており、オンラインの教育を取り入れてみてはどうかのご意見を頂いた。既に2023年度よりハウスウェディングプログラムでオンライン接客を実施。今後はオンラインでは対面よりもより高いコミュニケーション力が求められてくと想定されているため、今年度よりプライダル顧客心理の科目を実施。業界で求められるカウンセリング力やヒアリング力を身に付ける。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係		
(1) 実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針 ウェディング・ホテル業界の求めるサービス技術に関して、実践的な授業を行うため、企業・業界団体等から当該企業に所属する講師を派遣してもらい、校内の実習施設や設備等を活用し、業界の求めるサービス水準を指導できる企業業界団体を選定している。また、シラバスの策定・試験の実施・評価まで行う体制をとることができる企業・業界団体を選定している。		
(2) 実習・演習等における企業等との連携内容 ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記 教務部長と連携企業の講師が授業前に、授業内容、評価等について定める。企業からの業界の求める技術・知識水準を指導できる講師を派遣してもらい、修了時には企業の講師による生徒の評価を行ってもらう。		
(3) 具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。		
科目名	科目概要	連携企業等
ウェディングサービス演習	ウェディング・ホテル業界での就職を目指す学生へ、即戦力となるためのレストランサービス技術を業界企業が求める視点で指導・評価を行い習得する。	特定非営利法人日本ホテルレストラン経営研究所
カリグラフィー入門AB	カリグラフィーの基礎的な知識を学び、花嫁様の希望を叶えるウェディングアイテムを作ることができるようにする。	有限会社ポロンコレクション
ウェディングフォト	ウェディングフォト(婚礼写真)の知識、撮影基礎技術を学ぶことで、商品説明ができ、商品別に手順を理解した上で手配業務ができる。また、スマートフォンを使用した撮影、編集ができる力を身に付ける。	株式会社BELLZOO
現場実習	現場実習を通じて業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ	アニヴェルセル株式会社、株式会社ベストアニバーサリー、株式会社ベストブライダル、明治記念館、株式会社八芳園、他
3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係		
(1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針 教員研修については、学校法人滋慶学園 教員研修規定に定めており、教員の指導力の向上、授業力向上、クラス運営力の向上などを目的とし、積極的かつ定期的に研修に参加。また、教職員の経験年数や在職期間を考慮して、計画的に遂行している。		
(2) 研修等の実績		
① 専攻分野における実務に関する研修等		
研修名:	ブライダル業界研究	連携企業等: 株式会社ウェディングジョブ
期間:	2024年4月16日	対象: 全教職員
内容	ウェディング業界の現状を知り、業界が置かれている課題や今後の展望について知る。今後業界で必要とされる知識・技術を知り、育成人材像の見直しや教育カリキュラム内容への反映を行う。	
② 指導力の修得・向上のための研修等		
研修名:	初任者講師研修会	連携企業等: 滋慶教育科学研究所
期間:	2024年2月26日	対象: 教務キャリアセンター一部スタッフ・初任者非常勤講師
内容	滋慶学園における講師の心得、教授力向上のための他校好事例の共有	
(3) 研修等の計画		
① 専攻分野における実務に関する研修等		
研修名:	ブライダル業界最新情報勉強会	連携企業等: 一般社団法人 日本ウェディングスタイリスト協会
期間:	2024年8月29日	対象: 教務キャリアセンター一部スタッフ・初任者非常勤講師
内容	結婚式当日のチャペル内撮影における、「アテンド方法と注意点」「カメラマンの動きと注意点」「カメラマンとアテンドの連携の重要性」「撮影時のドレスケア」等を現役で活躍中の講師より学び、最新の知識を身に付ける。	

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: IT・DX推進研修

連携企業等: 滋慶教育科学研究所

期間: 2024年10月10日

対象: 全教職員

内容: 教育DXの手法と考え方を学び、ITや映像を交えた新しい教授法、教育マネジメントについて学ぶ

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針

自己点検・自己評価に基き、学校関係者評価委員会を実施する。本委員会は学校の理念を踏まえた上で教育機関としての学校のあり方を客観的に評価し助言を行うことで、適切な教育提供に結びつくようにする。この助言を受け学校はPDCAサイクルに基き分析・検証を行い学校運営の改善に取り組むことを基本方針とする。

(2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	理念・目的・育成人材像
(2) 学校運営	運営方針、事業計画、運営組織、人事・給与制度、意思決定システム、
(3) 教育活動	目標の設定、教育方法・評価等、成績評価・単位認定等、
(4) 学修成果	就職率、資格・免許の取得率、卒業生の社会的評価
(5) 学生支援	就職等進路、中途退学への対応、学生相談、学生生活、
(6) 教育環境	施設・設備等、学外実習、インターンシップ等、防災・安全管理
(7) 学生の受入れ募集	学生募集活動、入学選考、学納金
(8) 財務	財務基盤、予算・収支計画、監査、財務情報の公開
(9) 法令等の遵守	関係法令、設置基準等の遵守、個人情報保護、学校評価、
(10) 社会貢献・地域貢献	社会貢献・地域貢献、ボランティア活動
(11) 国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

学校関係者委員会で得た評価に基づき、校内の自己点検委員会で次年度の重点項目について決定を行う。その決定に基づき全教職員に周知し、学校運営・教育活動等に取り組んでいく。委員助言より専門知識や技術の習得と共に人間力が身に付いた人材育成の要望があった。3年制カリキュラムに移行し、人間力が身に付き、さらにコミュニケーション力を向上できる授業運営を実施することを決定した。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名前	所属	任期	種別
久保田 優希	株式会社エスクリ	2024年4月1日～2026年3月31日	卒業生
橋本 みか	ウェディングプランナー科2年生橋本さん保護者	2024年4月1日～2026年3月31日	PTA
森 章	拓殖大学紅陵高等学校 学校長	2024年4月1日～2026年3月31日	高等学校関係
沼倉 英里	行船管理有限会社 代表取締役 社長	2023年4月1日～2025年3月31日	近隣関係
石渡 雅浩	株式会社ウェディングジョブ 代表取締役 社長	2023年4月1日～2025年3月31日	企業等委員
市原 浩司	株式会社ベストアニバーサリー マネージャー	2023年4月1日～2025年3月31日	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例) 企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他())

URL: https://www.wedding.ac.jp/public_information/

公表時期: 2024年6月30日

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

学校の教育活動の取り組みについて社会に対する説明責任を果たすとともに、公正で透明性の高い運営を推進し、教育活動の質の向上や社会全体からの信頼の獲得に資することを目的とする。

(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1) 学校の概要、目標及び計画	理念・目的・育成人材像
(2) 各学科等の教育	運営方針、事業計画、運営組織、人事・給与制度、意思決定システム、
(3) 教職員	目標の設定、教育方法・評価等、成績評価・単位認定等、資格・免許取
(4) キャリア教育・実践的職業教育	就職率、資格・免許の取得率、卒業生の社会的評価
(5) 様々な教育活動・教育環境	就職等進路、中途退学への対応、学生相談、学生生活、保護者との連
(6) 学生の生活支援	施設・設備等、学外実習、インターンシップ等、防災・安全管理
(7) 学生納付金・修学支援	学生募集活動、入学選考、学納金
(8) 学校の財務	財務基盤、予算・収支計画、監査、財務情報の公開
(9) 学校評価	関係法令、設置基準等の遵守、個人情報保護、学校評価、教育情報の
(10) 国際連携の状況	社会貢献・地域貢献、ボランティア活動
(11) その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 情報提供方法

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他())

URL: https://www.wedding.ac.jp/public_information/

公表時期: 2024年6月30日

授業科目等の概要

#REF!	分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
	必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
1	○			導入研修Ⅰ	新入生オリエンテーション&TDLサービスマインド研修	1前	15	1	○			○	○			
2	○			導入研修Ⅱ	履修選択にむけたオリエンテーション&授業	1前	15	1	○			○	○			
3	○			国際教育	ラスベガスへのエンタメ研修（1年後期・2月を予定）	1後	15	1	○			○	○	○		
4	○			キャリア教育講座Ⅰ	社会で働くために大切な身構え・気構え・心構えを学ぶ。	1前	30	2	○			○	○			
5	○			キャリア教育講座Ⅱ	社会で働くために大切な身構え・気構え・心構えを学ぶ。	1後	30	2	○			○	○			
6	○			PCスキルⅠ	ワード・エクセル・パワーポイント・メールを習得、ビジネス文書の書き方について学ぶ。	1後	30	2	○			○	○			
7	○			PCスキルⅡ	ワード・エクセル・パワーポイント・メールを習得、ビジネス文書の書き方について学ぶ。	1後	30	2	○			○	○			
8	○			コミュニケーションスキルアップ	社会に通用するコミュニケーション力を身に付けるために、効果的なコミュニケーションの方法を体系的に学ぶ	1前	30	2	○			○	○			
9	○			ブライダル概論Ⅰ	ブライダルの概念を知り、将来の仕事のイメージに繋げ、そのやりがいを感じ取る	1前	30	2	○			○	○			
10	○			ブライダル概論Ⅱ	基礎知識を実践形式におとしこみ、アソシエイトブライダルコーディネーター検定に合格する。	1後	30	2	○			○	○			
11	○			実習就職対策講座Ⅰ	実習・就職活動に向けた身構え・気構え・心構えを身につける。	2前	30	2	○			○	○			

12	○	実習就職対策講座Ⅱ	実習・就職活動に向けた身構え・気構え・心構えを身につける。	2後	30	2	○			○	○							
13	○	キャリア教育講座Ⅲ	社会で働くために大切な身構え・気構え・心構えを学ぶ。	3前	○	○	○			○	○							
14	○	ゲストハウスウェディングⅠ	【1年次 HWコース必修科目】 ウェディング全体の業務感をつかむと共に、ゲストハウスウェディングの特徴を理解する。	1前	30	2			○		○	○						
15	○	ゲストハウスウェディングⅡ	【1年次 HWコース必修科目】 プランニングをする際の視点を学ぶと共に、ウェディングプランナーの実務のアウトラインと当日運営を理解する。	1後	30	2			○		○	○						
16	○	ウェディングサービス演習	【1年次 HW・HTコース必修科目】 テーブルマナーを身に付けると共に、レストラン・バンケットサービスに必要な基本技術・知識を習得する。	1前	60	4			○		○	○	○					
17	○	宿泊サービス演習	【1年次 HTコース必修科目】 ホテルの宿泊業務を理解し、専門的なスキルと接客スキルを修得する。	1後	30	2			○		○	○						
18	○	ホテルウェディング	【1年次 HTコース必修科目】 ホテルウェディングの特徴を理解し、ホテルプランナーとして必要な知識・技術を習得する。	1前	30	2			○		○	○						
19	○	ホテルビジネス	【1年次 HTコース必修科目】 ホテルの歴史や特徴、各部署の役割に関する基礎知識を身につける。	1前	30	2	○				○	○						
20	○	MAIHAMAホスピタリティー	【1年次 HTコース必修科目】 TDLオフィシャルホテルのサービスマインドを学ぶ。	1後	15	1			○		○	○						
21	○	リゾートウェディング	【1年次 HTコース必修科目】 リゾートウェディングの特長、現地での業務内容について学ぶ。	1後	30	2	○				○	○						
22	○	ドレススタイリストⅠ	【1年次 DRコース必修科目】 婚礼衣装に関する基本的な知識ならびに取り扱い方法を学ぶ。	1前	60	4			○		○	○						
23	○	ドレススタイリストⅡ	【1年次 DRコース必修科目】 サロン業務を含む、ドレススタイリストの実務のアウトラインを習得する。	1後	60	4			○		○	○						
24	○	ドレスメンテナンス	【1年次 DRコース必修科目】 婚礼衣装のメンテナンス業務の知識を習得し、裾上げ、サイズ詰め、お直し等を実践する。	1後	60	4			○		○	○						
25	○	ブライダルフラワーアレンジⅠ	【1年次 FLコース必修科目】 ブーケやテーブル装花のアレンジができると共に、EFC2級に合格できる。	1前	60	4			○		○	○						

40		○	韓国文化演習B	韓国カルチャーと基礎的なハングル語と合わせて韓国ウェディング（フォトウェディング）を学ぶ。	1・2後	30	2		○			○		○				
41		○	ブライダルSNS演習A	ブライダルの広報ツールであるSNSの作成工程を学ぶ。	2・3前	30	2		○			○		○				
42		○	ブライダルSNS演習B	ブライダルの広報ツールであるSNSの作成工程を学ぶ。	2・3後	30	2		○			○		○				
43		○	マーケティングA	マーケティングに関する基礎的な知識を学ぶ。	1・2・3前	30	2		○			○		○				
44		○	マーケティングB	マーケティングに関する基礎的な知識を学ぶ。	1・2・3後	30	2		○			○		○				
45		○	ブライダルジュエリーA	婚礼に使われるジュエリーとアクセサリーについて学ぶ。	1・2前	30	2	○				○		○				
46		○	ブライダルジュエリーB	婚礼に使われるジュエリーとアクセサリーについて学ぶ。	1・2後	30	2	○				○		○				
47		○	オフィスワーク・マナー講座A	ビジネスマナー基礎。電話対応や送付状などのビジネス文書の作成について学ぶ。	1・2前	30	2		○			○		○				
48		○	オフィスワーク・マナー講座B	ビジネスマナー基礎。電話対応や送付状などのビジネス文書の作成について学ぶ。	1・2後	30	2		○			○		○				
49		○	カリグラフィー入門A	文字を美しく見せる手法を学び、オリジナルのメッセージカードを作成する。	2・3前	30	2		○			○		○		○	○	
50		○	カリグラフィー入門B	文字を美しく見せる手法を学び、オリジナルのメッセージカードを作成する。	2・3後	30	2		○			○		○		○	○	
51		○	TOKYO ディスカバリー	東京都内の観光資源について学び、お客様に提案できる知識を蓄える。	1後	15	1		○			○		○				
52		○	トータルビューティーA	エステなどのトータルビューティについて学ぶ。	2・3前	60	2			○		○		○				
53		○	トータルビューティーB	エステなどのトータルビューティについて学ぶ。	2・3後	60	2			○		○		○				

54		○	ブライダルブーケA	フラワーの基本と生花と造花でのブライダルブーケのデザインと制作を学ぶ。	1・2前	60	2			○	○	○						
55		○	ブライダルブーケB	フラワーの基本と生花と造花でのブライダルブーケのデザインと制作を学ぶ。	1・2後	60	2			○	○	○						
56		○	ブライダルトrend研究	最新のブライダルトrendを巡り学ぶ	2・3前	30	2			○	○	○						
49		○	未来型ウェディングプレゼンテーション	未来のウェディングの在り方を考察しプレゼンテーションする	2後	30	2			○	○	○						
50		○	ウェディングフォト	ウェディングフォトの種類および基礎知識を理解する。JWSA認定フォトスタイリストに合格する。	1・2前	60	2			○	○	○	○					
51		○	フォトコンテスト	【ウェディングフォト科目の履修必須】花嫁を創り、スマートフォンを使用した撮影、編集でフォトコンテストを実施する。	1前	30	2			○	○	○						
52		○	滋慶選択A	専門能力以外に、将来のステップアップの糧となるプラスアルファの知識や技術を学ぶ。	1後	15	1			○	○	○						
53		○	ハウスセールスⅠ	集客～新規接客におけるコンセプト案内と会場案内業務について理解を深める。	2・3前	30	2			○	○	○						
54		○	ハウスセールスⅡ	来館～成約までの情報収集業務の役割を理解し、新規接客を実践する。	2・3後	30	2			○	○	○						
55		○	アニバーサリープランニング	誕生日・プロポーズなど人生における様々なアニバーサリーのプランニングを学ぶ。	2・3後	30	2			○	○	○						
56		○	ホテルマーケティングⅠ	ホテルの収益構造と営業・セールスの仕事について学ぶ	2・3前	30	2			○	○	○						
49		○	ホテルマーケティングⅡ	ホテルの収益構造と営業・セールスの仕事について学ぶ	2・3後	30	2			○	○	○						
50		○	レストランサービス技能検定Ⅰ	【2年次に選択、3年次国家検定：2年間必修科目】レストランサービスの基本的知識を身に付ける。	2前	60	4			○	○	○						
51		○	レストランサービス技能検定Ⅱ	【2年次に選択、3年次国家検定：2年間必修科目】レストランサービスの基本的知識を身に付ける。	2後	60	4			○	○	○						

52		○	レストランサービス技能検定対策講座Ⅰ	【2年次に選択、3年次国家検定：2年間必修科目】 レストランサービスの基本的技術を実践する。	3 前	60	4		○			○		○	
53		○	レストランサービス技能検定対策講座Ⅱ	【2年次に選択、3年次国家検定：2年間必修科目】 レストランサービスの基本的技術を実践する。	3 後	60	4		○			○		○	
54		○	ブライダルヘアメイクⅠ	ブライダルのヘアセットおよびメイクアップの特徴を学び、実践する。	2・3 前	60	4		○			○		○	
55		○	ブライダルヘアメイクⅡ	ブライダルヘアメイクの応用とアテンド業務を理解し、認定試験に合格する。	2・3 後	60	4		○			○		○	
56		○	ドレススタイリストⅢ	サロン業務を含む、ドレススタイリストの実務のアウトラインを習得する。	2・3 後	30	2		○			○		○	
56		○	着付 初伝・中伝	和装の知識、着付けの技術を習得し、初伝と中伝に合格する。	2・3 前	60	4		○			○		○	
49		○	花嫁着付	花嫁着付・紋服着付の基礎知識・手順を習得する。	2・3 後	30	2		○			○		○	
50		○	ブライダルフラワーアレンジⅡ	ブライダルフラワーの接客業務（カウンセリング）、フラワーデザイン、デコレーション（施行業務）を理解し、EFD1級に合格する。	2・3 前	60	4		○			○		○	
51		○	アートディレクション	顧客のコンセプトに応じた様々なアイテムを用いて、婚礼会場のあらゆるスペースのアートディレクションを実践する。	2・3 後	60	4		○			○		○	
52		○	ディスプレイコーディネート	フローリストとして業界で活躍できるよう、様々なシーンのコーディネートを学ぶ。またJWSA認定スタイリスト・スペースに合格する。	2・3 後	60	4		○			○		○	
53		○	ブライダル撮影Ⅰ	ウェディングコンセプトから、ウェディングフォトを撮影し、お客様のニーズに合った編集方法を学ぶ。	2・3 前	60	4		○			○		○	
54		○	ブライダル撮影Ⅱ	ウェディングコンセプトから、ウェディングフォトを撮影し、お客様のニーズに合った編集方法とアルバム作成について学ぶ。	2・3 後	60	4		○			○		○	
55		○	フォトムービー編集Ⅰ	Photoshopを使用した画像編集の技術、プレミアを使用した動画編集の技術を学ぶ	2・3 前	60	4		○			○		○	
56		○	フォトムービー編集Ⅱ	動画撮影を実践し、編集、BGMの選択、編集方法を学び、ショートムービーを作成する。	2・3 後	60	4		○			○		○	

56			○	アテンド・キャプテン・司会実践A	オペレーションを通してバンケットキャプテン・司会・アテンドの実務を学ぶ。	2・3前	60	4		○			○		○	
49			○	アテンド・キャプテン・司会実践B	オペレーションを通してバンケットキャプテン・司会・アテンドの実務を学ぶ。	2・3後	60	4		○			○		○	
50			○	接客介助士ホスピタントA	高齢者や障害者だけでなく、サポートを必要とする全ての人に対して差別なく接客できる方法を学ぶ。	2・3前	60	4		○			○		○	
51			○	接客介助士ホスピタントB	高齢者や障害者だけでなく、サポートを必要とする全ての人に対して差別なく接客できる方法を学ぶ。	2・3後	60	4		○			○		○	
52			○	カウンセリングロールプレイA	ヒアリング（カウンセリング）を中心とした接客のロールプレイングを学ぶ	2・3前	30	2		○			○		○	
53			○	カウンセリングロールプレイB	ヒアリング（カウンセリング）を中心とした接客のロールプレイングを学ぶ	2・3後	30	2		○			○		○	
54			○	ソムリエ・バーテンダーA	ワイン・バーサービス・料飲の知識やカクテル技術を学ぶ	2・3前	60	4		○			○		○	
55			○	ソムリエ・バーテンダーB	ワイン・バーサービス・料飲の知識やカクテル技術を学ぶ	2・3後	60	4		○			○		○	
56			○	BR国家検定対策3級Ⅰ	ブライダルコーディネーターに必要な知識・技術・実践力を理解し、国家検定3級に合格する。（ⅠⅡはセット）	2・3前	30	2	○				○		○	
49			○	BR国家検定対策3級Ⅱ	ブライダルコーディネーターに必要な知識・技術・実践力を理解し、国家検定3級に合格する。（ⅠⅡはセット）	2・3後	30	2	○				○		○	
50			○	滋慶選択B	専門能力以外に、将来のステップアップの糧となるプラスアルファの知識や技術を学ぶ。	2前	15	1		○			○		○	
51			○	オリジナルプランニングⅠ	テーマの設定からオリジナルの提案プランを作成することで、全体の構成力を学ぶ。	3前	30	2		○			○		○	
52			○	オリジナルプランニングⅡ	テーマの設定からオリジナルの提案プランを作成することで、全体の構成力を学ぶ。	3後	30	2		○			○		○	
53			○	ホテルマネジメントⅠ	ホテルのマネジメント業務に関する知識を学び、経営的視点を身につける。	3前	30	2		○			○		○	

51		○	ホテルマネジメントⅡ	ホテルのマネジメント業務に関する知識を学び、経営的視点を身につける。	3後	30	2		○			○		○	
52		○	ドレスデザインⅠ	ドレスのリメイクを含めたデザインと制作を学ぶ。	3前	60	4		○			○		○	
53		○	ドレスデザインⅡ	ドレスのリメイクを含めたデザインと制作を学ぶ。	3後	60	4		○			○		○	
51		○	会場コーディネートⅠ	結婚式はもちろん、様々なシーン（和風や結婚式以外のシーン）のコーディネートをトータル的に学ぶ。	3前	60	4		○			○		○	
52		○	会場コーディネートⅡ	結婚式はもちろん、様々なシーン（和風や結婚式以外のシーン）のコーディネートをトータル的に学ぶ。	3後	60	4		○			○		○	
53		○	ブライダル撮影Ⅲ	ブライダル現場のカメラマンの働き方と撮影テクニックを学ぶ	3前	60	2		○			○		○	
51		○	ブライダル撮影Ⅳ	ブライダル現場のカメラマンの働き方と撮影テクニックを学ぶ	3後	60	2		○			○		○	
52		○	フォトムービー編集Ⅲ	ブライダル現場のムービーの働き方と撮影テクニック、プロフィールやエンドロールなどの編集テクニックについて学ぶ。	3前	60	4		○			○		○	
53		○	フォトムービー編集Ⅳ	ブライダル現場のムービーの働き方と撮影テクニック、プロフィールやエンドロールなどの編集テクニックについて学ぶ。	3後	60	4		○			○		○	
51		○	女性のためのライフワークバランスA	女性のライフステージへの考え方や、人生におけるマネー講座の実施	3前	30	2		○			○		○	
52		○	女性のためのライフワークバランスB	女性のライフステージへの考え方や、人生におけるマネー講座の実施	3後	30	2		○			○		○	
53		○	BR国家検定対策2級Ⅰ	ブライダルコーディネートに必要な知識・技術・実践力を理解し、国家検定2級に合格する。	3前	30	2		○			○		○	
54		○	BR国家検定対策2級Ⅱ	ブライダルコーディネートに必要な知識・技術・実践力を理解し、国家検定2級に合格する。	3後	30	2		○			○		○	
55		○	ホテル宿泊客室実習	外部のホテルの客室を借りてハウスキーピングなどの宿泊部門の仕事について学ぶ。	1前	15	1		○			○		○	

56		○	リゾートホテル実習	夏休み期間などの長期休暇期間のリゾートホテル実習（軽井沢・那須・沖縄・静岡他）	2・3前	90	3		○			○		○					
57		○	模擬挙式発表会	第二校舎のエクラを会場にした模擬挙式運営を実践する。	1・2後	30	2		○			○		○					
58		○	ブライダルロケーションフォト	外部ロケでの撮影実技授業を実践する。	2・3後	30	1		○			○		○					
56		○	現場実習Ⅰ	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。	1後	180	6					○		○				○	○
57		○	現場実習Ⅱ	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。	2前	180	6					○		○				○	○
58		○	現場実習Ⅲ	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。	2後	180	6					○		○				○	○
51		○	現場実習Ⅳ	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。	3前	180	6					○		○				○	○
52		○	現場実習Ⅴ	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。	3後	180	6					○		○				○	○
53		○	ドレスショーⅠ	産学連携でのドレスショー運営	3前	90	6		○					○				○	○
54		○	ドレスショーⅡ	産学連携でのドレスショー運営	3後	90	6		○					○				○	○
55		○	産学連携プロジェクトⅠ	企業でのプロジェクト企画を運営	3前	90	6		○					○				○	○
56		○	産学連携プロジェクトⅡ	企業でのプロジェクト企画を運営	3後	90	6		○					○				○	○
57		○	ハウスウェディング運営・実践Ⅰ	学内施設（エクラ）での本物の結婚式運営業務を学び、実践的な思考・行動を身に付ける	3前	90	6		○					○				○	○
58		○	ハウスウェディング運営・実践Ⅱ	学内施設（エクラ）での本物の結婚式運営業務を学び、実践的な思考・行動を身に付ける	3後	90	6		○					○				○	○
合計					○○	科目			○○	単位（単位時間）									

卒業要件及び履修方法	授業期間等
------------	-------

卒業要件： 本校に修業年限以上在籍し、所定の授業科目を履修し、卒業するために必要な単位数を修得した者に対し、卒業を認定する。	1 学年の学期区分	2 期
履修方法： 自身が所属するコースの必修科目・選択必修科目、選択科目を選んで履修する。	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。